

## 野村世界高金利通貨投信(毎月分配型) 投資対象通貨の入れ替えについて

野村世界高金利通貨投信(毎月分配型)(以下、ファンド)は、投資対象通貨の見直しを行ない、投資対象通貨の入れ替えを実施しました(実際にはファンドの主要投資対象である外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンド・トップ・カレンシー・クラスA」において実施しました)。

これまでの投資対象8通貨からハンガリー・フォントを外し、新たに韓国ウォンを選定しました。なお、投資通貨の入れ替えは、当資料作成現在、完了しています。

### 【投資対象通貨入れ替えの背景について】

ギリシャの債務問題に端を発した欧州の財政不安が熾る中、ハンガリーでは2010年6月3日から4日にかけて、政府高官が同国の経済・財政状況が深刻な状況にあると述べました。この報道がきっかけとなり、同国の通貨ハンガリー・フォントが対円で急落するなど、同国の信用不安が高まりました。

ハンガリーでは、今年4月の総選挙で8年ぶりに政権交代が実現し、新政権が発足しました。この新政権の言動で金融市場が混乱に至ったことから、市場ではハンガリーの政治状況が金融市場の変動リスク要因となり得ると捉えられました。今後こうした政治リスクが嫌気され、ハンガリー・フォントが大きく下落する局面を迎えた場合、外貨建て債務の多い同国の経済にマイナスの影響が大きいと考え、投資対象通貨からハンガリー・フォントを除外致しました。

一方、韓国では輸出や個人消費が力強さを増す中、2010年第1四半期の実質GDP(国内総生産)成長率は前年同期比8.1%となり、経済は堅調に推移しています。また、韓国では昨年より、非居住者(ただし一部の国を除く)による韓国国債への投資について源泉税が撤廃されました。これにより、韓国債券市場参加者の拡大が見込まれ、韓国国債の流動性の高まりが期待されています。

※ ファンドの主要投資対象である外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンド・トップ・カレンシー・クラスA」はケイマン籍であり、韓国とケイマンは租税条約を結んでいないため、原則として源泉税免除の適用を受けられません。

なお、同国の政策金利(コールレート翌日物誘導目標)は2.0%、格付機関であるスタンダード&プアーズ社(S&P社)とムーディーズ社による韓国の自国通貨建て長期債の格付は、それぞれA+／A1です(2010年6月18日現在)。

【ご参考資料】

【投資対象通貨】

《変更前》	《変更後》
ハンガリー・フォリント	韓国ウォン
豪ドル	豪ドル
ニュージーランド・ドル	ニュージーランド・ドル
ポーランド・ズロチ	ポーランド・ズロチ
南アフリカ・ランド	南アフリカ・ランド
メキシコ・ペソ	メキシコ・ペソ
ブラジル・レアル	ブラジル・レアル
トルコ・リラ	トルコ・リラ

以上

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的とし野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資するので、この他に為替変動リスクがあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

[ファンドの特色]

- 新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を実質的な主要投資対象※とし、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行ないます。  
※ファンドは、円建ての外国籍の投資信託である「ノムラ・カレンシー・ファンド・トップ・カレンシー・クラス A」(英領ケイマン諸島籍)と、円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 通貨の選定にあたっては、原則として、先進国債券市場及び新興国債券市場を代表する債券市場インデックス採用国(ただし、市場規模、投資規制等の観点から一部の国を除外する場合があります。)の通貨のうち相対的に金利の高い8通貨\*を選定し、通貨別のエクスポージャーについては、為替予約取引等を活用し、原則として、等分とすることを基本とします。  
\*なお、通貨の選定においては、金利水準に加え、ファンダメンタルズ、市場規模、流動性等を勘案することから、必ずしも相対的に金利の高い上位8通貨が選定されるとは限りません。また、ファンダメンタルズ、市場規模、流動性等を考慮して、選定通貨数を8としない場合があります。  
選定する通貨については、原則として定期的に見直すことを基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行ないません。
- 毎月決算を行ない、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。  
ただし、当面は、3月および9月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。  
※ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

[投資リスク]

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。  
※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、カントリーリスクなどがあります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成29年9月15日まで(平成19年8月29日設定)
- 決算および分配 年12回の決算時(原則、毎月15日。同日が休業日の場合は翌営業日)に分配方針に基づき分配  
買付申込日の翌々営業日の基準価額
- お買付価額 一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円)  
自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位  
※お取扱いコース、お買付単位は販売会社によって異なる場合があります。
- お買付単位 換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- ご換金価額 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
- 課税関係 販売会社の営業日であっても、下記の条件に該当する日には、お買付およびご換金のお申込ができません。  
○お申込日当日がニューヨークの銀行またはロンドンの銀行もしくはルクセンブルグの銀行のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合。  
○申込日の翌営業日がニューヨークの銀行またはロンドンの銀行もしくはルクセンブルグの銀行のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合。
- お申込不可日

【当ファンドに係る費用】

(2010年6月現在)

◆申込手数料	お買付価額に3.15%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額を、お申込時にご負担いただきます。 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆信託報酬	ファンドの純資産総額に年0.6615%(税抜年0.63%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ※ファンドの信託報酬にファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた実質的な信託報酬率は年0.9315%~0.9615%程度(税込)になります。
◆信託財産留保額	1万円につき基準価額に0.15%の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。
◆その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に利率・上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会:日本証券業協会/(社)日本証券投資顧問協会/  
(社)金融先物取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:(社)投資信託協会/(社)日本証券投資顧問協会

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的とし野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資するので、この他に為替変動リスクがあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。